

GZ10ソアラ・GA61セリカXX High-Performance Coil Direct Ignition Kit 取り付け説明書

商品内容：専用イグニッションコイル (TM00100+A) 6本、コントロールユニット (CPT011) 1個、
1G-GEUコイルベースプレート3点セット(HPD121)、スルーコネクター (VH1028) 1個、
GA61 後期 1G-GEU専用タコメーター・12V電源変換ハーネス (HPD107-W)、アースケーブル 1.2m 1本
1G-GEU専用ディスビキャップ (HPD125)、1G-GEU専用ディスビローター (HPD126)
M6X15 SUS WAボルト 6本、6X30 フランジボルト 3本、6X25フランジボルト 3本、M6X10高ナット 6個
M6 SUS SPワッシャー 6枚、M6X12フランジボルト 1本、M6フランジナット 3個
FDI023専用ハーネス (FDI023H) 1本、M6 SUS化粧ナット 5個、M5X12 SUS WAボルト 2本
18X2mmOリング 1個、15Aヒューズホルダー(DP024) 1本、VSDステーセット 1個
15mmエンドキャップ 1個、100mmタイラップ 8本、200mmタイラップ 10本、両面テープ 2枚

1、整備書に従い既定の点火時期に調整をしてください。



**本製品はGA61セリカXX 1G-GEU後期型で
型取りを行っています。**

**GA61では前期型と後期型では、説明書中8～11までの
コネクター形状が異なる場合がございますので、ご注文前に
形状を必ずご確認ください。**

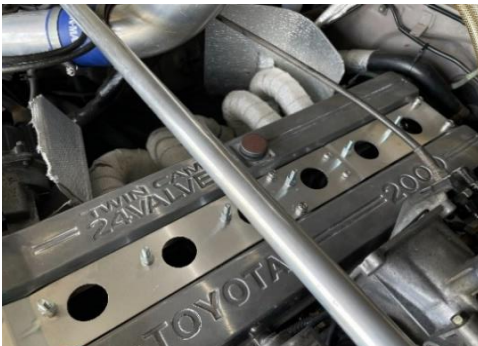
2、インテークパイプ・ハイテンションコード・センタープレートを外してください。



3、コイルベースプレートセットの前方向1番・2番・3番の裏側に補強プレート・6X30フランジボルトの順で入れ、4番・5番・6番には6X25フランジボルトを入れてM6 SUS SPワッシャー・10mm高ナットにて固定してください。



4、コイルベースプレートをM5X10SUSボルトにて接続し、M6X15WAボルトにてヘッドカバーに固定してください。



5、イグニッションコイルをしっかりと差し込み付属のM6化粧ナット/M6フランジナットで固定してください。

No,2



1.2.3.5.6番には化粧ナットを使用してください。

4番にはインテークパイプとの接触を避けるため、M6フランジナットを使用してください。

6、コイルハーネスを差し込んでください。

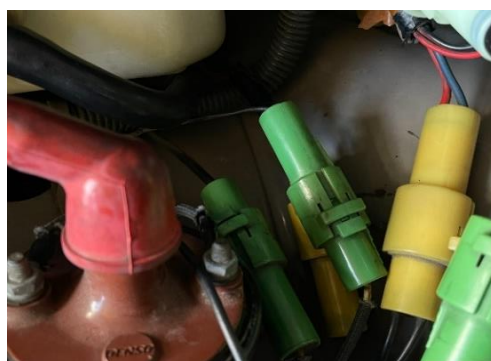


7、インテークパイプを取付けください。

純正インテークパイプのプラグコード固定部がコイルに当たる場合には、カットしてください。



8、HPD107-W（変換ハーネス）の1ピンコネクター（茶色線）を車両の1ピンコネクター（赤黒線）に接続してください。



(HPD107-W)

9、HPD107-W（変換ハーネス）の1ピンコネクタ（緑色線）を車両の1ピンコネクタ（黒線）に接続してください。

No,3



10、車両側2Pコネクタ（赤/黒赤線）のOリングを付属のOリングと交換してください。

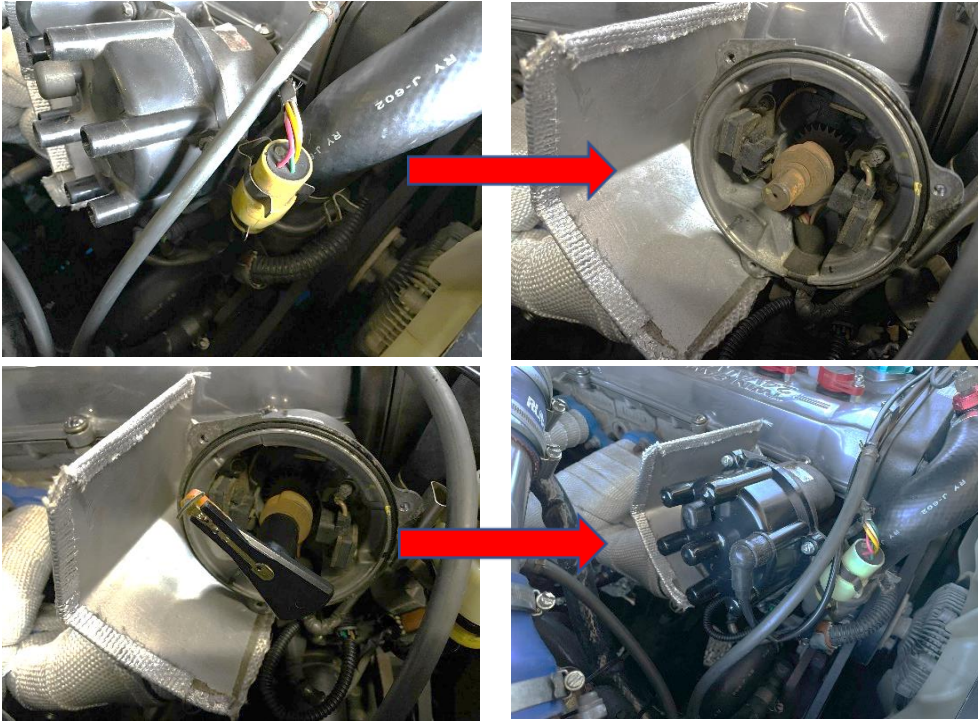


11、HPD107-W（変換ハーネス）の2ピンコネクタ（オレンジ/白線）を車両側2ピンコネクタ（赤/黒赤線）に接続してください。



イグナイター側とコイルからのコネクタは使用しません。

- 12、ディスビキャップとローターを外し、付属のディスビローター（HPD126）とディスビキャップ（HPD125）を取り付けてください。



コネクターがベルト類に当たらない様、タイラップでしっかりと固定してください。

- 13、イグニッションコイルに付属のエンドキャップを被せてください。

この時、抜け防止のためエアーを抜きながらキャップを取付けてください。

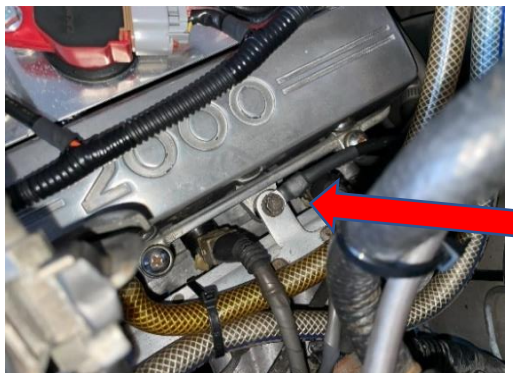


- 14、ヒューズホルダー（DP024）赤線をバッテリープラスターミナルへ
黒線とアースケーブルをボディアースポイント又はバッテリーマイナスターミナルに
それぞれ接続してください。



15、アースケーブルの片側をヘッドボルト等に固定してください。

No,5



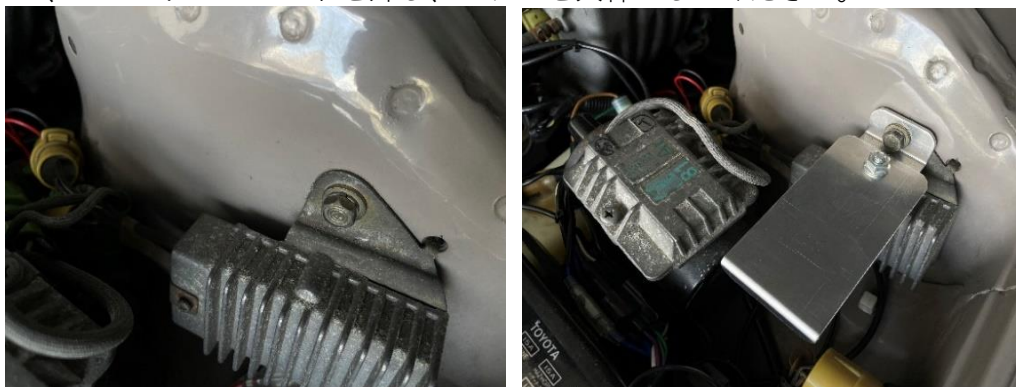
16、付属VSDステーセットのL型ステーからナットを外してください。
プラスドライバーをナットに当て、ハンマーなどで軽くたたくとナットが外れます。



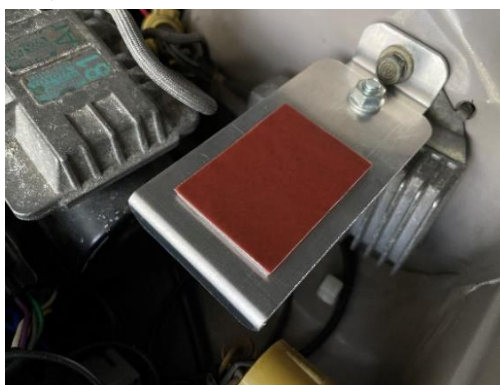
17、M6ボルトとナットを使用してステーを写真の様に組み立ててください。



18、レジスターのボルトを外し、ステーを共締めしてください。



19、両面テープを2枚重ねて貼り付けてください。



T.M.WORKS

20、ヒューズホルダー(DP024)とコントロールユニットの赤線平ギボシを接続してください。



21、コントロールユニットとコイルハーネス・6P点火信号ハーネスをそれぞれ接続してください。



22、ディスビキャップからの3Pコネクターとコントロールユニットの3Pコネクターを接続してください。



23、コントロールユニットをステアに貼り付けてください。



ボンネットに当たりそうな場合には
上から押さえてステアを少し曲げてください。

24、付属のタイラップにてハーネスを固定してください。





25、エンジンを始動し、異常のないことを確認して作業完了です。

No,7



注意事項

-  本製品取り付け時には必ずスパークプラグも新品に同時交換してください。
-  取り外した部品は、ノーマルに戻す際に必要となりますので大切に保管してください。

T.M.WORKS